

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

『多系統萎縮症 (MSA) の創薬を目的とした患者死後脳サンプルを用いた評価』

本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【対象となる方】

2009 年 4 月より 2024 年 3 月 31 日までの間に、国立精神・神経医療研究センター病院で病理解剖され、NCNP ブレインバンクでの剖検検体の保管および研究使用に関して同意された方の中から、死後の病理学的解析により多系統萎縮症、パーキンソン病の何れかに診断された方。あるいは顕著な神経疾患なし、と診断された方

【研究期間】

研究開始日より 2028 年 3 月 31 日

【研究代表者】 田辺三菱製薬株式会社 阿部直道

【研究責任者】 国立精神・神経医療研究センター 病院臨床検査部 高尾昌樹

【試料・情報の利用目的及び利用方法並びに利用する者の範囲】

多系統萎縮症 (MSA) 患者、パーキンソン病 (PD) 患者、及び健常者の死後脳サンプルを用い、創薬ターゲットの検証試験を実施する。

【利用又は提供する試料・情報等】

試料：凍結脳サンプル、パラフィン組織サンプル (脳)

情報等：病理所見、検体情報 (死亡年齢、性別、疾患名 (臨床診断、病理診断))、試料のウイルス感染情報

提供する試料・情報の取得の方法

試料は NCNP ブレインバンクに登録され寄託された検体、情報は試料に付随してブレインバンクに集積する情報

【利用又は提供を開始する予定日】

研究開始日を予定しています。

【共同研究機関】

田辺三菱製薬株式会社 研究責任者 阿部直道 (研究代表者)

国立精神・神経医療研究センター 高尾昌樹

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター NCNP ブレインバンク

作成年月日：作成年月日：2025 年 7 月 23 日 第 2 版

氏名 高尾昌樹

電話番号 042-341-2711 (代表)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail : ml_rinrijimu※ncnp.go.jp (「※」を「@」に変更ください。)